

議会 あれこれ



▲糟屋地区体育大会・「議員応援団」の応援

決算認定、僅差で可決！
誰が賛成？誰が反対？
糟屋地区の体育大会が志免町を中心に開催され、議会も初めて「議員応援団」を結成し12人の議員が参加いたしました。(写真) これも「開かれた議会作り」の一環です。さて、9月議会では19年度の一般会計決算認定が僅差(一票差)で可決されました。

緊迫感ある議会ではあります。議員個々が何をもちて賛成し、何をもちて反対なのかを明確にし、その結果、議会が決定した意思(可否)そのことを町民の皆様へ報告する機会、場をしっかりと構築し、問題意識を共有したうえで町づくりを推進することです。

住民の皆さんの所に出向き、議会報告を行うこと、向き、議会基本条例「議会基本条例」の制定もその一策であり、志免町議会もいよいよその研究検討に入ります。この「議会基本条例」策定を含め、全国の市町村議会に広がる議会改革の動きは、自己決定、自己責任による地方分権の時代に向けて、議会もしっかりとその責務を果たさなければならぬ危機感からです。

※議会へのご意見をお待ちしております。

◆議長へのメール：simegityo@yahoo.co.jp

臨時議会

8月1日 臨時議会を開催

重度障害者医療費の支給に関する 条例の一部改正

県公費医療費支給制度に基づく重度心身障害者医療費支給事業費県費補助金交付要綱の一部が改正されたことに伴い、本町の重度心身障害者医療費の支給に関する条例案が6月議会で提出されたが否決となり、8月の臨時議会において一部修正された町独自の助成制度が再提出され可決。

入院

● 一般上限自己負担

10,000円/月

↓5,000円/月

● 低所得者上限自己負担

6,000円/月

↓3,000円/月

賛成多数(賛成10・反対5)

【議会よりお詫びと訂正】

「しめ議会だより・第45号」最終ページ、上水道事業報告記述の中で、不適切な部分があり大変ご迷惑をおかけいたしました。心よりお詫び申し上げます。

「土生山浄水場でろ過して今では活性炭を使わないで家庭に送っているので臭いのしない水が供給されていることを見聞して、水道料金が下げられないことも理解できました」の部分を削除いたします。

追跡...あの質問は どうなったの？



▲シーメイトホールでのピアノ演奏会

役場が変われば 町が変わる

変わった事を町民に示す事が大切である。そのためには、感動の伝わるサービスが必要である。

豊かさや潤いを与えてくれるピアノをシーメイトに設置してはどうか。

[牛房議員・平成17年12月定例会での質問]

18年5月より設置

シーメイトエントランスホールに設置された。住民による演奏会などが行なわれている。

子どもへの暴力防止(CAP) プログラムの実施

子どもたちが、自分で自分の身を守る技術を身につけていくことは大切なこと。暴力や犯罪から自分を守るための教育、暴力防止(CAP)プログラムに取り組んでいただきたい。

[助村議員・平成16年3月定例会での質問]

16年度より実施

当初は全学年を対象にしていたが20年度よりは各小学校の4年生を対象と教職員にも実施されている。



▲CAPプログラム実施風景